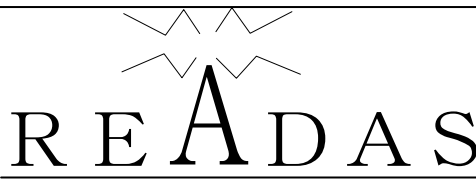


第 5617 号	 リーダスクラブ	1994年1月6日創刊・毎日発行
		リーダスクラブFAXニュース
		(2016年)平成28年 12月 21日 水曜日

発行所 三輪厚二税理士事務所／顧問料不要の三輪会計事務所（編集・発行：税理士 三輪厚二）
 大阪市中央区備後町 2-4-6 TEL：06-6209-7191 WEB：<http://www.zeirishi-miwa.co.jp>

⇩ 平成 27 年相続税の調査事績

Q：平成27年の相続税の調査事績が公表されたようですが、どんな内容だったのですか？

A：次のような内容でした。

【解説】

さきごろ、国税庁から平成27事務年度の相続税の調査事績が公表されました。

主な内容は、次のとおりです。

- ① 実地調査件数及び申告漏れ等の非違件数
 実地調査の件数は11,935件（前年12,406件）で、このうち申告漏れ等の非違があった件数は9,761件（同10,151件）、非違割合は81.8%（同81.8%）でした。
- ② 申告漏れ課税価格
 申告漏れ課税価格は3,004億円（同3,296億円）で、実地調査1件当たりは2,517万円（同2,657万円）でした。
- ③ 申告漏れ相続財産の金額の内訳
 申告漏れ相続財産の金額の内訳は、現金・預貯金等1,036億円（同1,158億円）が最も多く、続いて土地410億円（同414億円）、有価証券364億円（同490億円）の順となっています。
- ④ 追徴税額
 追徴税額（加算税を含む）は583億円（前年670億円）で、実地調査1件当たりは489万円（同540万円）でした。
- ⑤ 重加算税の賦課件数
 重加算税の賦課件数は1,250件（同1,258件）で、賦課割合は12.8%（同12.4%）でした。

